

# 仙台新グルメ「ちーずんだ」

食品卸売業かね久（仙台市）は7日、新たに開発した商品「仙台ちーずんだ」の販売を始めた。仙台名物「ずんだ」のあんにチーズを加え、ジャガイモと一緒に揚げた商品で、総菜にもスイ



ずんだあんや3種のチーズなどを使った「仙台ちーずんだ」

かね久 宮城、山形で発売

ーツにもなるのが特徴。コーヒー卸売りの東北萬国社（山形市）と協力し、宮城、山形両県で販路拡大を目指す。

あおぼずんだ本舗（仙台市）のずんだあんやチェダー、クリーム、カマンベールの3種のチーズ、北海道産の男爵イモを使用している。餅のような食感で、冷めても固くなりにくいという。

価格は1個200円程度。仙台市や石巻市、寒河江市の居酒屋や総菜店など計18店で取り扱うほか、かね久が宮城、山形両県

など13カ所に設置した冷凍自動販売機「東北うまいもの食堂」でも販売する。

石巻市の道の駅「上品の郷」に入るトマトとイチゴのスイーツ専門店Tomaberry（トマベリー）では、ソフトクリームにちーずんだとイチゴをトッピングしたパフェを14日から売り出す。

仙台市太白区の東北萬国社仙台支店で7日、発表会と試食会があり、かね久の遠藤伸太郎社長（52）は「仙台、宮城の新たな名物として、国内外の観光客にも味わってもらいたい」と説明。東北萬国社の三浦茂常務（60）は「販売を通じて『食の仙山交流』に取り組む」と強調した。

とうほく経済

